

衛生応急辦公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2022 年 11 月 01 日 24 時

衛生応急辦公室 www.nhc.gov.cn 2022-11-02

来源： 衛生応急辦公室

宮本注： 11 月 01 日、

- ① 本土の確診症例は、6 月末からの増加傾向から 8 月半以降減少傾向に。昨日は 409 例増に減、無症状感染者数は 2,346 例と大幅増。総じてみると確診症例数は減少方向にあるには見える。ただし、中国では無症状感染者が患者と看做されないため、本来ならば合計を見る必要があり、引き続き合算での増減チェックが必要だ。さらに、

確診症例と無症状感染者数の合計が 10 例以上の地域：チベットが一日でランク外へ、新たにランクインした地区はなし。38 省区・市中『21 の地域』では両方の合計で 10 例以上が報告されている。

(赤い数字は前日比増加を、青い数字は減少を、緑の数字は変化のないものを示しています)

* 新疆：	確診症例数	30+	無症状感染者	400=	430 例と合計でも増加 (兵団含まず)、
* 広東：	確診症例数	125+	無症状感染者	298=	423 例と合計でも減少、
* 河南：	確診症例数	64+	無症状感染者	295=	359 例と合計でも増加、
* 内蒙：	確診症例数	24+	無症状感染者	296=	320 例と合計でも増加、
* 黒竜：	確診症例数	12+	無症状感染者	187=	199 例と合計でも増加、
* 湖南：	確診症例数	10+	無症状感染者	135=	145 例と合計では増加、
* 山西：	確診症例数	24+	無症状感染者	112=	136 例と合計では減少、
* 福建：	確診症例数	39+	無症状感染者	85=	124 例と合計でも減少、
* 山東：	確診症例数	4+	無症状感染者	93=	97 例と合計でも減少、
* 青海：	確診症例数	8+	無症状感染者	83=	91 例と合計では減少、
* 河北：	確診症例数	0+	無症状感染者	68=	68 例と合計では増加、
* 湖北：	確診症例数	1+	無症状感染者	64=	65 例と合計では減少、
* 甘肅：	確診症例数	0+	無症状感染者	58=	58 例と合計では増加、
* 陝西：	確診症例数	8+	無症状感染者	29=	37 例と合計でも減少、
* 四川：	確診症例数	4+	無症状感染者	33=	37 例と合計でも減少、
* 雲南：	確診症例数	3+	無症状感染者	29=	32 例と合計では減少、
* 北京：	確診症例数	28+	無症状感染者	4=	32 例と合計でも増加、
* 遼寧：	確診症例数	2+	無症状感染者	25=	27 例と合計でも増加、
* 江蘇：	確診症例数	8+	無症状感染者	11=	19 例と合計では減少、
* 天津：	確診症例数	0+	無症状感染者	17=	17 例と合計でも減少、
* 重慶：	確診症例数	13+	無症状感染者	3=	16 例と合計では増加、

- ② 香港は、増加傾向を示していたが昨日も 636 例増と減少。死者は 13 例増。

患者推移：3 月 206192 例、4 月 44357 例、5 月 1728 例、6 月 5667 例、7 月 17832 例、8 月 29892 例、9 月 28866 例、

死者数推移：3 月 7081 例、4 月 1483 例、5 月 70 例、6 月 23 例、7 月 102 例、8 月 187 例、9 月 471 例。

- ③ 台湾は 34,243 例増 (本土症例 34,242 例 + 輸入症例 32 例 - 削除 31 例、死者 45 例増) とやや減少？

患者推移：3 月 2905、4 月 92489、5 月 1917100、6 月 1734300 例、7 月 820902、8 月 719844 例、9 月 1153371 例、

死者数推移：3 月 0 例、4 月 12 例、5 月 1390 例、6 月 4396 例、7 月 2276 例、8 月 987 例、9 月 1139 例。

- ④ マカオは 6 月以後の増加はストップしていたが昨日また 0 人増に。昨日の死者も 0 人。

患者推移：3 月 1 例、4 月 0 例、5 月 1 例、6 月 181 例、7 月 527 例、8 月 2 例、9 月 0 例、

死者推移：3 月 0 例、4 月 0 例、5 月 0 例、6 月 0 例、7 月 6 例、8 月 0 例、9 月 0 例。

2022 年 11 月 01 日 0 時～24 時まで、31 省 (自治区、直轄市) と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者 465 例のうち海外からの輸入患者は 56 例 (福建 18 例、広東 10 例、上海 8 例、四川 7 例、北京 5 例、雲南 2 例、天津 1 例、内モンゴ 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、浙江 1 例、山東 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた 12 例：福建の 6 例、四川の 3 例、北京・遼寧・浙江の各 1 例を含む)；=国内 409 例 (広東 125 例、河南 64 例、福建 39 例、新疆 30 例、北京 28 例、山西 24 例、内モンゴ 24 例、重慶 13 例、黒竜江 12 例、湖

南 10 例、江蘇 8 例、陝西 8 例、青海 8 例、山東 4 例、四川 4 例、雲南 3 例、遼寧 2 例、上海 1 例、湖北 1 例、寧夏 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた 69 例：福建の 32 例、広東の 19 例、重慶の 7 例、北京の 4 例、黒竜江・雲南・陝西の各 2 例、四川の 1 例を含む)；死亡者 0 例；疑似症例 0 例が増えたと発表【北京 28・河北 0】。

当日新たに増えた治癒退院患者は 249 例、うち海外からの輸入症例は 63 例、国内 186 例(内蒙古 31 例、北京 26 例、広東 16 例、天津 11 例、遼寧 11 例、雲南 11 例、新疆 11 例、山西 10 例、四川 10 例、陝西 10 例、江蘇 9 例、重慶 7 例、湖南 5 例、浙江 4 例、河南 3 例、甘肅 3 例、青海 3 例、福建 2 例、山東 1 例、チベット 1 例、寧夏 1 例)。当日医学観察を解除された濃厚接触者 59,822 例、重症症例増減は +4 例(増加)。

国家衛健委が 31 省(区、市)及び新疆生産建設兵団から受領した COVID-19 に関する情報：

新增患者数： 465 例；海外からの輸入 56 例(福建 18 例、広東 10 例、上海 8 例、四川 7 例、北京 5 例、雲南 2 例、天津 1 例、内蒙古 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、浙江 1 例、山東 1 例)、国内 409 例(広東 125 例、河南 64 例、福建 39 例、新疆 30 例、北京 28 例、山西 24 例、内蒙古 24 例、重慶 13 例、黒竜江 12 例、湖南 10 例、江蘇 8 例、陝西 8 例、青海 8 例、山東 4 例、四川 4 例、雲南 3 例、遼寧 2 例、上海 1 例、湖北 1 例、寧夏 1 例)；

新增死亡例： 0 例；

新增疑似症例： 0 例；

新增治癒退院者： 249 例；うち海外からの輸入 63 例、国内 186 例(内蒙古 31 例、北京 26 例、広東 16 例、天津 11 例、遼寧 11 例、雲南 11 例、新疆 11 例、山西 10 例、四川 10 例、陝西 10 例、江蘇 9 例、重慶 7 例、湖南 5 例、浙江 4 例、河南 3 例、甘肅 3 例、青海 3 例、福建 2 例、山東 1 例、チベット 1 例、寧夏 1 例)；

当日医学観察解除された濃厚接触者： 59,822 例；

新增重症者数の変化： +4 例(増加)。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は 530 例、うち重症者数は 0 例、現有疑似症例数 0 例となっている。累計では、確診患者数は 25,845 例、治癒退院者数 25,315 例、死者数 0 例となっている。

<< 輸入症例に関してのまとめ >>

新增輸入確診患者： 56 例(福建 18 例、広東 10 例、上海 8 例、四川 7 例、北京 5 例、雲南 2 例、天津 1 例、内蒙古 1 例、遼寧 1 例、黒竜江 1 例、浙江 1 例、山東 1 例)；

現有輸入確診患者： 530 例；

うち、重症例： 0 例；

新增輸入疑似症例： 0 例；

現有輸入疑似症例： 0 例；

累計輸入確診患者： 25,845 例；

累計輸入治癒退院者： 25,315 例；

累計輸入死者数： 0 例；

2022 年 11 月 01 日 24 時時点で、31 の省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵団は、現有確診患者 4,854 例(うち重症者 28 例)、累計治癒退院者 250,891 例、累計死亡者 5,226 例、累計確診患者数 260,971 例、現有疑似症例 0 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 7,911,042 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 626,267 人となる。

(31 省(自治区、直轄市)および新疆生産建設兵団が報告した累計)

現有確診患者数計： 4,854 例；

うち、重症例： 28 例；
累計治癒退院者： 250,891 例；
累計死亡者： 5,226 例；
累計確診患者： 260,971 例；
現有疑似症例： 0 例；
累計発見濃厚接触者： 7,911,042 人；
現在医学観察中： 626,267 人。

無症状病原体保有者

31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」2,463 例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は 117 例（＝ 国内 2,346 例：新疆 400 例、広東 298 例、内モンゴ 296 例、河南 295 例、黒竜江 187 例、湖南 135 例、山西 112 例、山東 93 例、福建 85 例、青海 83 例、河北 68 例、湖北 64 例、甘肅 58 例、四川 33 例、雲南 29 例、陝西 29 例、遼寧 25 例、天津 17 例、江蘇 11 例、安徽 5 例、広西 5 例、チベット 5 例、北京 4 例、浙江 4 例、重慶 3 例、吉林 1 例、寧夏 1 例）がふえた。

当日医学観察を解除されたもの 818 例（海外からの輸入 136 例； 国内 682 例：新疆 128 例、チベット 114 例、陝西 58 例、内モンゴ 51 例、広東 41 例、天津 39 例、四川 28 例、雲南 27 例、江蘇 25 例、山西 20 例、山東 20 例、湖北 20 例、上海 17 例、河北 13 例、吉林 13 例、湖南 11 例、重慶 10 例、寧夏 7 例、遼寧 6 例、北京 5 例、浙江 5 例、広西 5 例、青海 5 例、安徽 3 例、河南 3 例、貴州 3 例、黒竜江 2 例、福建 1 例、江西 1 例、甘肅 1 例；当日確診患者に転じたもの 81 例（海外からの輸入症例 12 例 ＝国内 69 例）；現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は 21,734 例：海外からの輸入無症状病原体保有者 1,103 例となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例だが、昨日も 81 例と大量発生）。

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新增の無症状病原体保有者：	2,463 例	（海外からの輸入 117 例 ＝ 国内	2,346 例）
当日医学観察を解除された患者：	818 例	（海外からの輸入 136 例 ＝ 国内	682 例）
当日確定患者に転じたもの：	81 例	（海外からの輸入 12 例 ＝ 国内	69 例）
現在なお医学観察中の患者：	21,734 例	（海外からの輸入 1,103 例 ＝ 国内	20,631 例）

香港・マカオ・台湾における流行状況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 8,183,396 例（香港 636 例、マカオ 0 例、台湾で 34,243 例増＝34,879 例の増加）：台湾では、この日 本土症例 34,242 例＋ 輸入症例 32 例 － 削除『31 例』で計 34,243 例増に）：香港特別行政区で 435,632 例（治癒退院 91,683 例、死亡 10,410 例）、マカオ特別行政区 795 例（治癒退院 787 例、死亡 6 例）、台湾地区 7,746,969 例（治癒退院 13,742 例、死亡 12,876 例）となった。

国外での確診患者数：8,183,396 例（香港 636 例、マカオ 0 例、台湾で 34,243 例増＝34,879 例の増加）：
香港 435,632 例（治癒退院 91,683 例、死亡 10,410 例： 1 日で患者が 636 例増、死者は 13 例増）、
マカオ 795 例（治癒退院 787 例、死亡 6 例： 1 日で患者が 0 例増に：死者は 0 例増のまま）
台湾 7,746,969 例（治癒退院 13,742 例、死亡 12,876 例： 1 日で患者が 34,243 例増、死者は 45 例増）。

- * 2022 年 8 月からは、海南省、チベット、新疆、黒竜江、貴州、寧夏などでも大量に患者・感染者が見つかる状況に。
- * 2022 年 2 月以後は広西百石市、内モンゴフフホト市で、3 月以後は山東・吉林・上海にも拡大、大規模発生。4 月からは安徽、甘肅、広西等で発生。
- * 2022 年 1 月 5 日になると今度は河南省許昌市で 50 例と爆発、固始県でも 1 人が発生。翌 6 日には西安市で 63 例と再爆発、河南省では許昌市、鄭州市で各 26 例となり、天津でも 40 人前後の患者が出だした。都市封鎖をしてもコロナを追い出せない状況が続く。頼る国産ワクチンにオミクロンへの効果がないとなれば、北京五輪ごり押しには封鎖しか手段が残っていない形になってしまった？
- * 2022 年 1 月 1 日になると、西安市は 122 人に減少。2 日はさらに減って 90 人となるも、3 日は 95 人に増える。が、4 日はわずか 35 例に激減したのちに 5 日になって 63 例と倍増。なぜ？？
- * 12 月に入って陝西省西安市で大流行。連日 150 人超の患者が発生。
- * 11 月に入って内モンゴ自治区特にフルンボイル市、浙江省紹興市で患者が大量に発生。
- * 10 月に入って遼寧省大連市で数日間で 200 人の患者が発生。
- * 9 月 21 日に黒竜江省ハルビン市で患者 2 例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9 月 10 日に福建省莆田市で患者 1 例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発

症者が、見つかり、市外（厦門や泉州市など）。

- * 8月25日の発表（24日分）により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず（9月19日時点）。
- * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに（翌日以後また散発的に発生）。更に28日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウィルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が 1) 輸入症例、 2) 駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、 3) 治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってから隔離期間中の検査で陰性、4) 隔離期間満了時の検査で陽性或いは満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何？
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力
- * 香港の民主派活動家の周延さんが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものが感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人々が多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 07月22日、衛生健康委が日本時間10時には公開（来源を衛生応急弁公室として）していたのに当の弁公室は13時（JST）を過ぎても発表がなく、やむを得ず衛生健康委の情報を使いました。23日も同様でしたので「もう応急弁の仕事ではなくなったのか？」と思っていました。24日にはまた再開されたようです。。。。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確診患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確診患者数 で計算は合いました。現有確診患者数と累計確診患者数を項目分けして発表しているようです。
- * 02月6日時点では、ハルビン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * 02月5日も6日も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * 02月6日からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * 01月28日から国外での発生について突然非公表になっています。どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

Epidemic situation of COVIC-19 (by 24:00 of Nov. 01, 2022)

Health Emergency Office www.nhc.gov.cn 2022-11-02 Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Nov. 01, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There were 465 newly diagnosed case: of which 56 cases were imported from abroad (18 in Fujian, 10 in Guangdong, 8 in Shanghai, 7 in Sichuan, 5 in Beijing, 2 in Yunnan, 1 in Tianjin, 1 in Inner Mongolia, 1 in Liaoning, 1 in Heilongjiang, 1 in Zhejiang, 1 in Shandong; including 12 cases converted from asymptomatic case: 6 in Fujian, 3 in Sichuan, 1 in Beijing, 1 in Liaoning, 1 in Zhejiang; 409 in mainland China (125 in Guangdong, 64 in Henan, 39 in Fujian, 30 in Xinjiang, 28 in Beijing, 24 in Shanxi, 24 in Inner Mongolia, 13 in Chongqing, 12 in Heilongjiang, 10 in Hunan, 8 in Jiangsu, 8 in Shaanxi, 8 in Qinghai, 4 in Shandong, 4 in Sichuan, 3 in Yunnan, 2 in Liaoning, 1 in Shanghai, 1 in Hubei, 1 in Ningxia; including 69 cases converted from asymptomatic case: 32 in Fujian, 19 in Guangdong, 7 in Chongqing, 4 in Beijing, 2 each in Heilongjiang, Yunnan and Shaanxi, 1 in Sichuan;

No (0) newly added death case;

No (0) newly added suspected case: of which 0 case was imported from abroad, no (0) in mainland China.

On the same day,

249 cases were newly cured and discharged including 63 imported cases, and

186 cases in mainland (31 in Inner Mongolia, 26 in Beijing, 16 in Guangdong, 11 in Tianjin, 11 in Liaoning, 11 in Yunnan, 11 in Xinjiang, 10 in Shanxi, 10 in Sichuan, 10 in Shaanxi, 9 in Jiangsu, 7 in Chongqing, 4 in Zhejiang, 3 in Henan, 3 in Gansu, 3 in Qinghai, 2 in Fujian, 1 in Tibet, 1 in Ningxia),

59,822 close contacts were newly lifted from medical observation and

4 increases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally 530 diagnosed cases (including 0 severe case) currently, and there are currently 0 suspected case. There are 25,845 cumulative diagnosed cases, 25,315 cumulative cured and discharged cases, there are no (0) cumulative death cases.

As of 24:00 on November 01 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

4,854 diagnosed cases (of which 28 are severe) as of today, currently, cumulative total of 250,891 cases were discharged from the hospital.

Cumulative total of 5,226 deaths,

cumulative total of 260,971 diagnosed cases were reported,

0 current suspected case,

cumulative total of 7,911,042 close contacts were traced,

626,267 close contacts in medical observation currently.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 2,463 cases of asymptomatic patients, of which 117 cases were imported from abroad, = 2,346 cases in Mainland China (400 in Xinjiang, 298 in Guangdong, 296 in Inner Mongolia, 295 in Henan, 187 in Heilongjiang, 135 in Hunan, 112 in Shanxi, 93 in Shandong, 85 in Fujian, 83 in Qinghai, 68 in Hebei, 64 in Hubei, 58 in Gansu, 33 in Sichuan, 29 in Yunnan, 29 in Shaanxi, 25 in Liaoning, 17 in Tianjin, 11 in Jiangsu, 5 in Anhui, 5 in Guangxi, 5 in Tibet, 4 in Beijing, 4 in Zhejiang, 3 in Chongqing, 1 in Jilin, 1 in Ningxia).

There were 818 cases (including 136 cases imported from abroad, 682 cases in Mainland China (128 in Xinjiang, 114 in Tibet, 58 in Shaanxi, 51 in Inner Mongolia, 41 in Guangdong, 39 in Tianjin, 28 in Sichuan, 27 in Yunnan, 25 in Jiangsu, 20 in Shanxi, 20 in Shandong, 20 in Hubei, 17 in Shanghai, 13 in Hebei, 13 in Jilin, 11 in Hunan, 10 in Chongqing, 7 in Ningxia, 6 in Liaoning, 5 in Beijing, 5 in Zhejiang, 5 in Guangxi, 5 in Qinghai, 3 in Anhui, 3 in Henan, 3 in Guizhou, 2 in Heilongjiang, 1 in Fujian, 1 in Jiangxi, 1 in Gansu) who were lifted medical observation on the same day; 81 cases were converted to diagnosed case on the same day of which 12 cases were imported from abroad; 21,734 cases of asymptomatic infections are still under medical observation (1,103 cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of **8,183,396** diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:

435,632 cases in Hong Kong Special Administrative Region (**91,683** cured and discharged, **10,410** died cases),

795 cases in Macao Special Administrative Region (**787** cured and discharged, **6** death cases), and

7,746,969 cases in Taiwan (**13,742** cured and discharged cases, **12,876** had died).

..... 以下是中国語原文

截至 11 月 01 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2022-11-02

来源：卫生应急办公室

11 月 1 日 0—24 时，31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例 465 例。其中境外输入病例 56 例（福建 18 例，广东 10 例，上海 8 例，四川 7 例，北京 5 例，云南 2 例，天津 1 例，内蒙古 1 例，辽宁 1 例，黑龙江 1 例，浙江 1 例，山东 1 例），含 12 例由无症状感染者转为确诊病例（福建 6 例，四川 3 例，北京 1 例，辽宁 1 例，浙江 1 例）；本土病例 409 例（广东 125 例，河南 64 例，福建 39 例，新疆 30 例，北京 28 例，山西 24 例，内蒙古 24 例，重庆 13 例，黑龙江 12 例，湖南 10 例，江苏 8 例，陕西 8 例，青海 8 例，山东 4 例，四川 4 例，云南 3 例，辽宁 2 例，上海 1 例，湖北 1 例，宁夏 1 例），含 69 例由无症状感染者转为确诊病例（福建 32 例，广东 19 例，重庆 7 例，北京 4 例，黑龙江 2 例，云南 2 例，陕西 2 例，四川 1 例）。无新增死亡病例。无新增疑似病例。

当日新增治愈出院病例 249 例，其中境外输入病例 63 例，本土病例 186 例（内蒙古 31 例，北京 26 例，广东 16 例，天津 11 例，辽宁 11 例，云南 11 例，新疆 11 例，山西 10 例，四川 10 例，陕西 10 例，江苏 9 例，重庆 7 例，湖南 5 例，浙江 4 例，河南 3 例，甘肃 3 例，青海 3 例，福建 2 例，山东 1 例，西藏 1 例，宁夏 1 例），解除医学观察的密切接触者 59822 人，重症病例较前一日增加 4 例。

境外输入现有确诊病例 530 例（无重症病例），无现有疑似病例。累计确诊病例 25845 例，累计治愈出院病例 25315 例，无死亡病例。

截至 11 月 1 日 24 时，据 31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例 4854 例（其中重症病例 28 例），累计治愈出院病例 250891 例，累计死亡病例 5226 例，累计报告确诊病例 260971 例，无现有疑似病例。累计追踪到密切接触者 7911042 人，尚在医学观察的密切接触者 626267 人。

31 个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者 2463 例，其中境外输入 117 例，本土 2346 例（新疆 400 例，广东 298 例，内蒙古 296 例，河南 295 例，黑龙江 187 例，湖南 135 例，山西 112 例，山东 93 例，福建 85 例，青海 83 例，河北 68 例，湖北 64 例，甘肃 58 例，四川 33 例，云南 29 例，陕西 29 例，辽宁 25 例，天津 17 例，江苏 11 例，安徽 5 例，广西 5 例，西藏 5 例，北京 4 例，浙江 4 例，重庆 3 例，吉林 1 例，宁夏 1 例）。

当日解除医学观察的无症状感染者 818 例，其中境外输入 136 例，本土 682 例（新疆 128 例，西藏 114 例，陕西 58 例，内蒙古 51 例，广东 41 例，天津 39 例，四川 28 例，云南 27 例，江苏 25 例，山西 20 例，山东 20 例，湖北 20 例，上海 17 例，河北 13 例，吉林 13 例，湖南 11 例，重庆 10 例，宁夏 7 例，辽宁 6 例，北京 5 例，浙江 5 例，广西 5 例，青海 5 例，安徽 3 例，河南 3 例，贵州 3 例，黑龙江 2 例，福建 1 例，江西 1 例，甘肃 1 例）；当日转为确诊病例 81 例（境外输入 12 例）；尚在医学观察的无症状感染者 21734 例（境外输入 1103 例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例 8183396 例。其中，香港特别行政区 435632 例（出院 91683 例，死亡 10410 例），澳门特别行政区 795 例（出院 787 例，死亡 6 例），台湾地区 7746969 例（出院 13742 例，死亡 12876 例）。